

- 自立・自己実現
 ①生活習慣と規則を守る力
 ②仲間とともに高まる力
 ③自ら考え、行動する力

学校だより

茨木市立東中学校

H30年 6月22日 No.4

文責 校長 坪田 泉

突然の大きな地震 続く余震 学校再開



プール横ブロック塀

6/18日曜日、部活の朝練中、登校時間に発生した大きな地震、大変恐ろしい思いをしました。ご家庭では食器や窓ガラスが割れ、家具が転倒し危険な状況もあったと思います。まだ、家の片付けが済んでおらず、本日の登校もままならない人もいます。自宅にいてもガスが使用できないなど、多くの方がしんどい状態です。今回の大きな地震で、不安な気持ちやつらい気持ちが生まれるのは、普通のことです。話したいことがあれば、先生やスクールカウンセラーに話をしてください。みんなで、いたわり温かい声掛けをし励ましあっていきましょう。

学校の様子と注意

プール横のブロック塀について、安全確認を専門家をお願いしています。確認が取れるまで通行を控え近づかないようにしてください。校内では廊下のひび割れ、ドアの転倒などがあり、応急的に処置し本日の学校再開に備えました。注意して通行してください。



南校舎1階エレベーター前



南棟2階第2視聴覚室前

本日の下校について ～本日地区分団結成・集団下校～

裏面を見て、自分の住所の集合場所に靴にはきかえてから集合してください。傘も忘れないように！

校区の現状は、屋根瓦が滑り落ちそうなところ、塀の倒壊など危険な箇所があります。町別に集合して、集団下校をします。歩行は広がらず横2列以上にならない、狭い道は1列で、他の通行者、自転車、車の迷惑にならないよう危険箇所に注意し、安全に帰宅してください。地域には夜勤などで昼に睡眠中の方もおられます。いろいろな状況の人のことを考えて行動できるようになってください。(静かにする)

帰宅後は、「自宅待機」し「保護者の方と連絡が取れるように」しておいてください。避難が必要になった時の「避難場所の確認」や「非常持ち出しグッズの点検」を行っておきましょう。

学校で待機する人も自分の町別の場所に集まってから、体育館に移動する

自宅に帰らず東中学校や他の避難所に行く人も、地区分団担当の先生に必ず伝えてから東中学校の体育館に集合してください。

体育館正面入り口から入り、受付で名前を記入して下さい。くつは入口のげた箱に入れてください。

避難所のスタッフさんは、市の職員・地域の自主防災会・PTA役員さん方です。指示に従って、みんなで協力して過ごしてください。

中学生待機場所＝グレーのじゅうたんの場所

屋食の準備がない人＝スタッフさんに申し出てください。

*注意: 地域の方が休んでおられるので、騒いだりしないで静かに学習などしてください。

保護者の皆様へ

この度の大地震により、大きな心的・肉体的・物理的なご負担を被っておられますことに心よりお見舞い申し上げます。

本日より、市教育委員会からの指導のもと学校を再開いたしました。まだ、家の中がガラスなど散乱し、教科書を持って出ることにも困難なご家庭があると聞いております。

親戚の家に避難している人、余震の心配やテストの日程など、登校に際して様々な不安やご心配がある中、お子さんを登校させていただいております。

下校に関しまして、昨日本校教職員が通学路を点検し、危険箇所を把握しました。本日集団下校を行い、安全確保を行います。

お子さんの様子や、ご家庭の状況など、何か気になることがありましたら遠慮なくご相談ください。

被災している教職員もいますが、職員一同保護者の方、地域の方と連携し、励まし支えあってこの緊急事態を乗り越えていく所存です。

何かと行き届かない点もあるとはおもいますが、どうかご協力ご理解をお願いいたします。